

小郡市のあゆみ



市制施行以前の歴史

約2000年前

(弥生時代中期)

4世紀ごろ(古墳時代)

6世紀ごろ(古墳時代)

7世紀ごろ(白鳳時代)

8世紀ごろ(奈良時代)

1359年(室町時代)

1374年(室町時代)

1624年(江戸時代)

1647年(江戸時代)

1668年(江戸時代)

1673年(江戸時代)

1754年(江戸時代)

1772年(江戸時代)

1848年(江戸時代)

1874年(明治7年)

1877年(明治10年)

1889年(明治22年)

1914年(大正3年)

1916年(大正5年)

1921年(大正10年)

1924年(大正13年)

大板井遺跡(大集落)、

小郡若山遺跡(多鈕細文鏡)

横隈狐塚遺跡(共同墓地)

津古生掛古墳、三国の鼻1号墳

(前方後円墳)、津古1・2号墳(前方後円墳)

三国丘陵・花立山麓に群集墳

上岩田・井上に大寺院

小郡官衙遺跡(郡役所)

大保原合戦

福童原の戦い

石井堰築造(干潟)

稲吉堰築造

有馬豊範に松崎藩1万石を分知、

松崎宿設置

津古堰築造

宝暦の農民一揆

大板井堰築造

端間堰築造

松崎郵便取扱所設置、小郡郵便取扱所(のちの小郡郵便局)設置

乙隈彼岸土居の戦い

味坂村、小郡村、御原村、立石村、

三国村が成立

松崎実業女学校(のちの三井高等学校)開校、送電開始(小郡)

高松凌雲没(日本赤十字運動の祖)

中央軌道松崎～小郡開通

九州鉄道(のちの西日本鉄道)

福岡～久留米開通



▲コミュニティバス

▼総合保健福祉センター「あすてらす」



1939年(昭和14年)

1947年(昭和22年)

1948年(昭和23年)

1953年(昭和28年)

1954年(昭和29年)

1955年(昭和30年)

1961年(昭和36年)

1962年(昭和37年)

1963年(昭和38年)

1964年(昭和39年)

1967年(昭和42年)

1968年(昭和43年)

1971年(昭和46年)

国鉄甘木線開通

小郡中学校(のちの大原中学校)、立石中学校、宝城中学校開校

三国保育所開所、消防団設置

筑後川大水害、保安隊小郡駐屯地設立、御原保育所開所、小郡村が町制施行し小郡町へ

城山公園開園

小郡町発足(一町四村合併)

商工会(町)設立

町役場新築移転(現在地)

宝満川大水害

農業協同組合(町)設立

福岡小郡電報電話局開局

体育協会(町)結成、社会福祉協議会(町)認可

学校給食センター完成、小郡官衙遺跡国史跡指定

小郡市の歴史

1972年(昭和47年)

1974年(昭和49年)

1975年(昭和50年)

1976年(昭和51年)

1977年(昭和52年)

1978年(昭和53年)

1979年(昭和54年)

1980年(昭和55年)

1982年(昭和57年)

1983年(昭和58年)

1984年(昭和59年)

1985年(昭和60年)

市制施行、小郡幼稚園開園、大原小学校開校、三井消防署開署、第1回市民花火大会

市体育館完成

三国幼稚園開園、大板井橋開通

柔剣道場完成

三井水道企業団設立、市民館(隣保館)完成、弓道場完成

第1回市民まつり

大崎教育集会所完成、小郡養護学校(のちの小郡特別支援学校)開校

小郡中学校開校、老人福祉センター完成

大崎保育所開所、市の木「くすのき」・花「ふじ」・鳥「しらさぎ」制定

市青少年育成市民会議発足

宝満環境センター完成、小郡高等学校開校、「非核恒久平和都市」宣言

埋蔵文化財調査センター完成

▼昭和46年ごろの西鉄小郡駅



▼市制施行行事



▼クリーンヒル宝満





▲陸上競技場

- 1986年(昭和61年)** 小郡地区コミュニティセンター(健康センター)完成、甘木鉄道(旧国鉄甘木線)第3セクター開業
- 1987年(昭和62年)** 九州横断自動車道開通、筑後小郡インター完成、小郡市市歌発表、小郡市民ふれあい広場(文化会館、市立図書館、野田宇太郎文学資料館、文学散歩公園)完成、甘木鉄道大板井駅開業
- 1988年(昭和63年)** 宝満川浄化センター完成、三井消防署三国出張所開所
- 1989年(平成元年)** 大原リハビリセンター完成、第1回野田宇太郎生誕祭、七夕通り(原田駅大崎線)一部開通
- 1990年(平成2年)** 小郡三井医師会休日診療地域医療センター完成、小郡警察署開署、第1回小郡市民文化祭
- 1991年(平成3年)** シルバー人材センター設立、東野小学校開校、味坂校区公民館完成、ニタ集会所完成、きらめきの塔設置(西鉄小郡駅前広場)、生涯学習推進センター開設、みい農協発足
- 1992年(平成4年)** 東野地域運動広場完成、西鉄三国が丘駅開業、学童保育所開設開始
- 1993年(平成5年)** 御原校区公民館完成、御原教育集会所完成、七夕会館完成、河北苑完成、干潟地区工業団地分譲開始、第1回小郡市民音楽祭(のちの小郡音楽祭)
- 1994年(平成6年)** 陸上競技場完成、三国中学校開校、第1回小郡市民ふれあい運動会
- 1995年(平成7年)** 小郡地域運動広場完成、野球場(小郡運動公園)完成、たなばた地域運動広場完成、宝満ふれあいセンター完成、くろつち会館完成
- 1997年(平成9年)** 小郡駅前土地区画整理事業完成
- 1998年(平成10年)** 「リサイクル推進都市」宣言
- 1999年(平成11年)** 上岩田地区工業団地分譲開始、のぞみが丘小学校開校、のぞみがおか生楽館開館
- 2000年(平成12年)** 子育て支援センター開設
- 2001年(平成13年)** 市男女共同参画社会推進審議会発足、市観光協会発足、おごおり国際交流協会発足
- 2002年(平成14年)** ふれあい館三国開館、甘木鉄道今隈駅開業
- 2003年(平成15年)** 甘木鉄道大板井駅高架駅開業
- 2004年(平成16年)** 七夕通り(原田駅大崎線)全線開通、総合保健福祉センター「あすてらす」完成、サービスセンター運用開始、コミュニティバス運行開始、生涯学習センター(旧七夕会館)開館、第1回あすてらすフェスタ



▲小郡市民ふれあい広場



▲駅前土地区画整理事業



▲三国が丘駅

- 2005年(平成17年)** 小郡交流センター(旧老人福祉センター)開館、人権教育啓発センター(旧健康センター)開館、古代体験館おごおり(埋蔵文化財調査センター増築)開館
- 2006年(平成18年)** 高齢者社会活動支援センター開館
- 2007年(平成19年)** 立石小給食調理施設竣工、ひまわり館東野開館
- 2008年(平成20年)** クリーンヒル宝満竣工、福童浄化センター供用開始
- 2009年(平成21年)** 小郡市消防団特別表彰「まとい」受章
- 2010年(平成22年)** 人権のまちづくりふれあい公園完成、九州歴史資料館開館
- 2011年(平成23年)** 大保・今隈10号線供用開始、小郡市教育センター開館、二森・八坂34号線開通
- 2012年(平成24年)** 端間駅東側駅前広場供用開始
- 2013年(平成25年)** 新端間橋・満天橋開通
- 2014年(平成26年)** 都市計画道路本郷・基山線開通
- 2015年(平成27年)** 市庁舎本館耐震工事、小郡市観光大使オリリン・ヒコリン誕生
- 2017年(平成29年)** 大原きぼうの森館開館、県道久留米小郡線開通、沖縄県本部町と「友好のまち協定」締結

▼小郡市人口の推移(各年4月1日 資料:市民課)

	世帯数	人口		
		総数	男	女
昭和 47 年	7,988	32,217	15,577	16,640
昭和 57 年	11,560	42,601	20,437	22,164
平成 4 年	14,580	48,288	23,129	25,159
平成 14 年	18,841	56,137	26,803	29,334
平成 24 年	22,090	59,227	28,183	31,044
平成 29 年	23,741	59,257	28,251	31,006

(平成25年から外国人人口を含む)

▼七夕通り(原田駅大崎線)全線開通



▼九州歴史資料館

